

緊結部付ブラケットの調書

型式：

(固定型・伸縮型・張出し型^{注1})

寸法単位(mm)

構 成 部 分		材 料 ・ 板 幅 ・ 外 径 ・ 直 径 ・ 板 厚 ・ 肉 厚			
材 料 ・ 寸 法	水 平 材 【材料, 外径, 肉厚】		抜取現品 前回抜取品		
	差し込み材、カラー 【材料, 外径, 肉厚】	(差し込み材) (カラー)	抜取現品 前回抜取品		
	垂 直 材 【材料, 外径, 肉厚】		抜取現品 前回抜取品		
	斜 材 【材料, 外径, 肉厚】		抜取現品 前回抜取品		
	取 付 金 具 【材料, 板厚】		抜取現品 前回抜取品		
	緊 結 部 【材料, 板厚】		抜取現品 前回抜取品		
	幅		～	高 さ	幅の %
	脱落防止板		有(高さ) 無 一手すり柱受け有		
	構 造	伸 縮 型	重 な り 長	差し込み材の固定方法	
			差し込み材抜止機能	(別紙図面のとおり)	カ ラ ー の 長 さ
		張出し型 ^{注1}	張出し部の長さ	水平材全長の %	
	表面処理の方法		ドブメッキ・先メッキ・塗装・その他 ()		
表 示					

注1) 本調書における張出し型とは、固定型のものをいう。

(備考)

- 材料・寸法欄の「材料」には、更新申請時には実際に使用する材料をすべて列記すること。また、今回申請(抜取現品)、及び前回申請時(前回抜取品)の使用材料についてそれぞれ記載すること。
新規申請時には今回申請(抜取現品)の使用材料を記載すること。
「板幅」、「板厚」及び「肉厚」は、複数の材料を使用する場合は対応する材料ごとに全てを記載すること。書ききれない場合は、別紙とすること。
- 表示欄には、製造者名(略号)、製造年及び上期・下期の別等の、機材に表示される刻印を記載すること。
- 本調書に添付する図面は、製作図(上記記載事項のほか、性能に関係のある部分についても、材料、寸法、形状等を示すこと)を3部(更新は2部)とすること。